

14 様子をくわしく表す言葉①

| |
|----|
| 学年 |
| 組 |
| 名前 |

① 「 」に正しい形にかえた言葉を書きましよう。

① 「暗い」

(例) 空が急に「暗く」なっ
た。

・空が「暗けれ」ば、気持
ちも 重くなる。
・きのうと同じような
「暗い」空だ。
・今日も、空が「暗く」て
今にも雪がふりそうだ。

② 「きれい」

(例) この花は「きれいだ」。

・へやを、「きれいに」かた
づけなさい。
・とても「きれいな」花を
見た。
・この花はとても「きれいで」、
心がなごむ。

③ 「走る」

(例) いっしょに校庭を「走
ろう」。

・はやく「走れ」ば、はや
くつく。
・ろうかを、「走ら」ないで
ください。
・この校庭で、「走り」たい。

② の言葉の使い方が
正しい方に、○をつけまし
よう。

① 「 」雨が ってきたの
で、 いそげ 家に帰る。
「○」雨が ふってきたの
で、 いそいで家に帰る。

② 「 」美しく花を見つけ
た。
「○」美しい花を見つけ
た。

③ 「○」けわしい山道を歩
いた。
「 」けわしく山道を歩
いた。

③ 「 」にあうことばを
 からえらんで書きま
しよう。

① 小さな どんぐりが、
「ころころ」 転がってきた。

② そよ風にふかれて、木の
葉が、「ひらひら」落ちて
きた。

ごろごろ ・ ひらひら
ぶるぶる ・ ころころ

「 」 「 」 のよう に を 表す 言
葉を使うと、様子 がくわしくわ かるよ。

14 様子をくわしく表す言葉②

| | |
|----|--|
| 学年 | |
| 組 | |
| 名前 | |

① 様子をくわしく表す言葉を からえらんで「」に入れましょう。

- ① 「かわいい」赤ちゃんが、わらっています。
- ② 花が、「きれいに」さいた。
- ③ 「急な」坂道をかけ上がる。
- ④ 「とつぜん」雨がふりだした。

とつぜん ・ 急な
かわいい ・ きれいに

② 「」に合う言葉を書きまからえらんで記号を書きましよう。

- ① 友だちに「イ」教えてあげる。
- ② 「オ」用事ができた。
- ③ 犬が死に、「ア」思う。
- ④ おかしからある「ク」時計。
- ⑤ 助けをよぶため「キ」さげんだ。

ア 悲しく エ 必死^{ひっし}の^しオ 急な
ウ 急だ エ 必死^{ひっし}の^しオ 急な
カ やさしい キ 必死^{ひっし}の^しオ 急な
ク 古い ケ 悲しい コ 古く

とどの様子をくわしく表す言葉かな、と考えてみよう。様子が目につく言葉が加わるだけで、目に浮かんでくるようになるね。

③ せつ明に合う言葉を書き からえらんで「」に書きましよう。

- ① ここは、「にぎやかな」町です。
※人がいっぱいいて、かっきがある様子。
- ② 黒い雲が、「急に」見えてきた。
※黒い雲は、今まではなかった。
- ③ 休み時間、教室で「しずかに」すごしました。
※大声を出したり、かけまわったりしない様子。
- ④ もらったばかりのこづかいを「全部」使い切った。
※さいふの中には、一円もない様子。
- ⑤ 雨が「はげしく」ふってきた。
※音が聞こえるくらいのも、強い雨の様子。

はげしく ・ 急に ・ 全部
やさしく ・ にぎやかな
しずかに ・ うるさく